



歌舞伎キャラクター スクリーンに登場！

(株)松竹映像センター、(株)フジテレビジョン、松竹(株)演劇本部、松竹芸能(株)
(株)松竹マルチプレックスシアターズによる初のコラボレーションが実現

(株)松竹映像センター（東京都港区台場2丁目、松倉浩二社長）は、映像制作で(株)フジテレビジョンとのコラボレーションを行った。

松竹映像センターがプロデュース・仕上げ・ポストプロダクションを行い、フジテレビジョンが企画構成・撮影・演出を担当、松竹グループ内の映画館運営会社である(株)松竹マルチプレックスシアターズ（以下、SMT）向けの映像制作を行った。

SMTでは、劇場運営活性化の取り組みとして、劇場スタッフ用教育ビデオの導入・シアター内幕間告知映像等の刷新を企画。映像制作とポストプロダクションの多角化、企画力強化に取り組んでいる松竹映像センターと共同で、本プロジェクトが始動した。

松竹映像センターは、バラエティー番組やドラマで長年培ってきた映像制作とグローバル対応のノウハウを有するフジテレビジョンとのコラボレーションを実現し、松竹のグループ会社として初めての取り組みとなった。今回のプロジェクトは、松竹映像センターの台場移転がきっかけでフジテレビジョンとのコラボレーションが発足し、台場から全国へ、そしてグローバルにも展開できるコラボレーションになった。

今回制作した映像コンテンツでは、松竹映像センターとフジテレビジョン国際開発局のチームから派生して、出演者やナレーションのキャスティングでは、松竹の歌舞伎制作室と松竹芸能が、歌舞伎に関わる部分の監修には、松竹の演劇開発企画部が参加した。さらに、フジテレビジョンの美術制作センターやCGセンターも参加し、本プロジェクトへの関わりが、両グループ内で拡大することとなった。

また、歌舞伎キャラクターの声は歌舞伎俳優を起用。歌舞伎を製作興行する松竹ならではの映像となった。

なお、本コンテンツは4月2日土曜日より新宿ピカデリー他、全国SMT直営映画館25サイト、235スクリーンで上映予定となっている。

問い合わせ先

株式会社松竹映像センター
ポストプロダクション部門担当 李信雨
電話 03-6758-0248
ファックス 03-3528-1170
<http://www.shochiku-mediaworx.jp/>

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ
劇場運営部長 櫻村暢彦
電話 03-3547-0765
ファックス 03-3547-0761
<http://www.smt-cinema.com/>